

②0 雨 降 神 社



雨降神社の白い鳥居



金子吉原の自治会館裏手には、稻荷の石祠、堅牢地神、二十三夜塔の石塔と並んで雨降神社の石の祠が祀られています。雨降神社の石祠には「嘉永2（1849）年春願主」と刻まれており、名主であった間宮若三郎が農民の心の拠り所として雨降り神社を根岸地区から勧請したと伝えられています。